

The Rotary Club of KOBE-NORTH

Weekly  Bulletin

NO.14 通算1911回

2014～15年度RIテーマ



Light Up Rotary

クラブ会長テーマ

— 奉仕の輪・心の和 —

会長 松田 洋三 幹事 阪本 幸一

今週の例会プログラム(10月10日)

「唱歌の練習」
坂田 和夫会員

ソング: 小さい秋見つけた

次週の例会プログラム(10月17日)

「米山の疑問に答える」
前田 靖文氏(前地区米山委員長)神戸ベイRC
担当:石田米山委員長
ソング: 紅葉



【平成26年10月3日の例会より】

≡会長報告(松田会長)

今年度が始まって3カ月が経過しました。ロータリーの奉仕活動のプロジェクトを決め、実行する時がやってきました。

特に5代奉仕の委員長様には素晴らしい奉仕プロジェクトを考えて実行に移してほしいと考えています。社会奉仕に関しては7月31日～8月2日に陸前高田の小学生を招待、「東日本の子供たちに夢と笑顔のプレゼント」のプロジェクトを実行しました。その他の奉仕が出来るように計画をお願い致します。

≡幹事報告(阪本幹事)

ガバナーエレクト事務所より

- 国際ロータリー2680地区ガバナーエレクト事務所開設のお知らせ

開設日:2014年10月1日(水)

所在地:兵庫県神戸市中央区御幸通8-1-6

神戸国際会館16階 TEL078-221-1000 FAX078-221-1013

E-mail elect-office@ri2680.org (2015年6月30日まで)

執務時間:月～金曜日 10:00～17:00(土・日・祝日は休み)

※2015年7月1日よりガバナー事務所となります。

- 10月のロータリーレートは1ドル106円(現行1ドル102円)

- 他クラブの週報を回覧します。

例会場 ANAクラウンプラザホテル神戸 9F 〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目1 TEL. 078-291-1121
例会日 金曜日 18:30～19:30
事務局 ANAクラウンプラザホテル神戸 11F 〒650-0002 神戸市中央区北野町1丁目1
TEL 078-231-2211 FAX 078-231-2211
E-mail: knrc@ace.ocn.ne.jp ホームページ:<http://knrc.exblog.jp/>

委員会・同好会報告

・親睦委員会

八十島委員長

10月にお誕生日をお迎えになる会員

井関会員 11日 西川会員 24日 阪本会員 30日

ご夫人の誕生日

多田夫人 4日 矢野夫人 12日 小塩夫人 15日

結婚記念日

多田夫妻 12日 皆様、おめでとうございます。

・プログラム・唱歌委員会

坂田副委員長

10日は、私の卓話当番ですが、ロータリーソングの練習をしますから、忘れない人は、ロースターを持って出席して下さい。

本日の例会プログラム

「職業奉仕月間に因んで」

井関職業奉仕委員長

職業奉仕とは何でしょうか。RCの専門用語で、奇妙な言葉とされています。

職業とは、所得を得る手段、金儲けの手段、自分のためのもの、奉仕とは、世のため人のために尽くすこと、人のためのもので、職業と奉仕は正反対の言葉です。

職業で得た所得を慈善団体等に寄付する、これは社会奉仕とされています。

職業を行う心と奉仕をする心、その基となる心は同じはずで、一つの心で「世のため人のために奉仕する心を持って職業を営むこと」が職業奉仕です。

つまり、職業奉仕とは職業に倫理性を持たせて、倫理的に職業を営むことです。

深川PGは「一生懸命に自分の仕事をするのが職業奉仕ではなく、倫理的に実践することが職業奉仕である」と言っております。

思うに、職業奉仕という言葉が難しくしているので、その定義を再考してほしいと思います。むしろ、「職業倫理」とも言うべきものでしょう。

しかし、奉仕する心で職業を営むとは、倫理的に職業を営むとは、具体的にはどうすればいいのでしょうか？

儲けなしで、製造する、販売することではないでしょう。

倫理的に金儲けをするとは、暴利はダメだけど、適正な利潤は良いということでしょう。

では、適正な利潤とは何でしょうか？

例えば、1000円で仕入れた場合、いくらで売れば適正で、倫理的なのか？

いろいろ考えてみるとなかなか難しいです。

職業奉仕は、他の奉仕団体にはない、ロータリーならでの特徴で、ロータリーの金看板、ロータリーのロータリーたる所以は職業奉仕であると言われていています。

しかし、例えば、御嶽山の爆発で、捜索のために、自衛隊、警察、消防署の職員らが、命がけで危険な任務を遂行していますが、これは、まさしく職業奉仕そのものでしょう。

職業奉仕はロータリーに限りません。

ロータリーはいろいろと理念とか総論が多いと思いますが、職業奉仕は各論が重要です。

職業奉仕の実践について、考えてみたいと思います。

先ず、私は弁護士ですので、弁護士の職業奉仕の実践として、①常に依頼者の立場を考慮して最善の努力をする。②弁護士報酬は適正、妥当な基準に従う。③敗訴するような事件でも、受任

